

SDGs 研修

対象 全職員
 ◎ オンライン研修が可能
 ◎ e-ラーニング置き換えが可能



研修の目標観

- 1 SDGsの全体像と基本理念を理解する。
- 2 2030年のゴールとして設定されている17項目の概要と指標としての活用を理解する。
- 3 自組織や仕事で取り組むことを検討し、責任ある行動を取っていくための指針を得る。



研修のポイント

- 17の目標と169のターゲットに全世界が取り組むことによって『誰も取り残されない』世界を実現するという、SDGsの理念の理解と共有化を図ります。
- 組織として、個人として責任ある行動をとっていくための行動指針の検討と共有化を図ります。
- 自治体職員として今後必須知識になるであろう“SDGs”を職員全体へ浸透を図るきっかけとします。



※下記プログラムは一例です。貴組織のご要望に合わせてプログラムをご提案させていただきます。

	タイムスケジュール	進め方
午前	「SDGsの概要、状況」 ・サステナブルでない状態 ・持続可能性4原則8項目	講義
	「世界と日本での取組事例や活用方法」 ・成功しているケース、失敗しているケース	講義
	「SDGsに基づく現状分析」 ・17ゴールに照らして自社活動を分析する	個人・グループ演習
午後	「コーヒーのサプライチェーン」 ・持続可能性4原則8項目の理解	講義/個人・グループ演習
	「SDGsを職場、仕事で展開していくアイデアの検討」 ・個人 ・グループ内共有化と項目の整理	個人・グループ演習 グループ演習
	「研修の振り返り」 ・職場実践の検討	個人・グループ演習